



## 大坪 由香 (リコーダー奏者)

8歳より故麻生純氏にリコーダーの指導を受ける。福岡県立修猷館高校卒業。

桐朋学園大学古楽器科(リコーダー専攻)卒業、同大学研究科修了。オランダのデン・ハーグ王立音楽院古楽科をサーティフィケートを得て修了後、アムステルダム古楽アカデミーにて学ぶ。帰国後福岡を拠点に、国内外でソロ、室内楽の演奏及び教授活動を行っている。リコーダーを花岡和生、R. カンジ、J. ファン・ヴィンガーデン、H. テル・スケヘットの各氏に師事。またH.M.リンデ、深井哲男、W.v.ハウヴェ、H.M.クナイス、K.ブッケ、M.フェルブリュッヘン、D.ブリュッヘン、C.シュタインマンの各氏にレッスンを受ける。

福岡教育大学非常勤講師、福岡県教委嘱託講師、福岡音楽学院非常勤講師、アクロス福岡主催の”古楽器展”のセミナー講師を務める。おぐに古楽音楽祭、福岡古楽音楽祭に出演。2006~2007年、文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてオランダのユトレヒトへ派遣される。

2006~2016年”西南リコーダーフェスティバル”音楽監督。

古楽ユニット「ひとときの音楽」「ザ・リハーサル・バンド」メンバー。

フラウタ・デ・ピコ 主宰。

# バロック音楽のひととき ~リコーダーとリュートの調べ~

## 太田 耕平 (ギター、リュート奏者)

福岡出身。中学生の頃よりクラシックギターを始める。2001年よりイタリアに渡りヴィチェンツァ国立音楽大学にてステファノ・グロンドーナ氏に師事。

2005年、2006年にはシエナ市アカデミア・キジアーナ音楽祭に参加、巨匠オスカー・ギリアのマスタークラスを受講、優秀生ディプロマを取得。2007年9月、ヴィチェンツァ国立音楽大学ギター科を最高点首席にて卒業。2007年11月よりドイツはフランクフルトに移住、西洋音楽の原点である古楽の追求を図るべく、フランクフルト国立音楽大学古楽専門学部にてリュートを今村泰典氏に、中世・ルネサンス音楽をミロ・マクバー氏に師事。

在学時より、リュート奏者としてソロ、アンサンブル、オーケストラとの共演などの活動を始める。2014年7月、フランクフルト国立音楽大学リュート科を卒業。近年、台湾のYun-Schenバロックアンサンブルとの台湾全国ツアー公演への共演や、中国人ヴァイオリニスト二人と結成したTrio La Pace (トリオ・パーチェ)として中国成都での公演など、アジア圏を中心に活動の幅を広げる。2016年10月、15年のヨーロッパ生活にピリオドを打ち、完全帰国。福岡を拠点にギター・リュート奏者として演奏活動やレッスン活動、音楽講座の主催、演奏会の企画など多岐にわたる活動を開始している。





## ■日時

2017年2月12日(日) 13:30開場14:00開演

## ■料金

前売:一般2,500円、高校生以下1,500円(それぞれ当日500円up)

## ■出演

大坪由香(リコーダー)

太田耕平(テオルボ、バロック・ギター)

## ■演目

リコーダーの為のソナタ/ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル

レセルカーダ/ディエゴ・オルティス

テオルボ組曲ト長調/ロベール・ド・ヴィゼー、他

# バロック音楽のひととき ～リコーダーとリュートの調べ～

## ■主催・お問合せ

唐人町ギター教室 092-733-6240(松下)

## ■会場

甘棠館show劇場

福岡市中央区唐人町1丁目10-1カランドパーク2F

TEL:092-737-1225

